



## 2022年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月12日

上場会社名 株式会社 四国銀行  
 コード番号 8387 URL <https://www.shikokubank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山元 文明

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 門田 健

TEL 088- 823- 2111

四半期報告書提出予定日 2021年11月15日

配当支払開始予定日

2021年12月3日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	20,346	0.2	5,623	41.6	3,859	39.8
2021年3月期中間期	20,302	2.9	3,971	8.9	2,759	16.4

(注) 包括利益 2022年3月期中間期 5,275百万円 ( 55.5%) 2021年3月期中間期 11,867百万円 (125.0%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期中間期	92.84	92.70
2021年3月期中間期	64.93	64.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	3,412,260	163,030	4.7
2021年3月期	3,330,943	158,537	4.7

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 162,825百万円 2021年3月期 158,325百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		15.00		15.00	30.00
2022年3月期		15.00			
2022年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	1.2	9,300	1.9	6,100	8.1	146.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (5) 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期中間期	42,900,000 株	2021年3月期	42,900,000 株
期末自己株式数	2022年3月期中間期	1,295,203 株	2021年3月期	1,352,825 株
期中平均株式数(中間期)	2022年3月期中間期	41,564,514 株	2021年3月期中間期	42,491,671 株

(個別業績の概要)

1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	20,515	0.1	5,581	40.1	3,924	36.3
2021年3月期中間期	20,486	2.6	3,983	9.2	2,877	15.5

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2022年3月期中間期	94.14
2021年3月期中間期	67.52

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	3,407,956	157,017	4.6
2021年3月期	3,326,734	152,401	4.5

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 156,948百万円 2021年3月期 152,324百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,100	0.9	9,100	0.7	6,000	8.0	143.86

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成してあります。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 会計方針の変更	8
(6) 追加情報	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

《2022年3月期第2四半期（中間期）決算説明資料》

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期の連結経営成績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、償却債権取立益や株式等売却益は減少しましたが、有価証券利息配当金や役員取引等収益の増加等により、前年同期比44百万円増加し203億46百万円となりました。経常費用は、営業経費や貸倒引当金繰入額の減少等により、前年同期比16億8百万円減少し147億22百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比16億52百万円増加し56億23百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同11億円増加し38億59百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定につきましては、預金は、個人預金、法人預金及び地方公共団体預金がそれぞれ増加し、前年度末比686億円増加し2兆9,161億円となりました。また譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比824億円増加し2兆9,868億円となりました。貸出金は、地方公共団体向け貸出金や大・中堅企業向け貸出金は減少しましたが、中小企業等貸出金の増加等により、前年度末比12億円増加し1兆8,783億円となりました。有価証券は、国債の売却等により、前年度末比129億円減少し9,543億円となりました。

当中間期末の連結自己資本比率(国内基準)につきましては、前年度末比0.06ポイント上昇し、9.17%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022年3月期通期の業績予想につきましては、当中間期の業績等を踏まえ、経常収益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を下記のとおり上方修正いたします。

2022年3月期通期の連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回公表予想 (A)	38,700	8,100	5,100
今回修正予想 (B)	41,000	9,300	6,100
増減額 (B-A)	2,300	1,200	1,000

## &lt;ご参考&gt;

2022年3月期通期の個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回公表予想 (A)	38,700	7,800	5,000
今回修正予想 (B)	41,100	9,100	6,000
増減額 (B-A)	2,400	1,300	1,000

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	335,619	457,074
買入金銭債権	12,402	10,530
商品有価証券	8	16
金銭の信託	1,964	2,080
有価証券	967,291	954,309
貸出金	1,877,078	1,878,316
外国為替	9,891	11,355
その他資産	95,395	66,080
有形固定資産	35,453	35,136
無形固定資産	1,962	2,166
退職給付に係る資産	2,440	2,661
繰延税金資産	18	18
支払承諾見返	5,403	6,079
貸倒引当金	△13,985	△13,564
資産の部合計	3,330,943	3,412,260
<b>負債の部</b>		
預金	2,847,488	2,916,162
譲渡性預金	56,888	70,654
コールマネー及び売渡手形	18,820	7,050
債券貸借取引受入担保金	61,636	61,369
借入金	133,702	138,748
外国為替	20	56
その他負債	38,315	36,980
退職給付に係る負債	75	75
役員退職慰労引当金	5	4
睡眠預金払戻損失引当金	665	534
ポイント引当金	65	—
繰延税金負債	5,110	7,319
再評価に係る繰延税金負債	4,205	4,193
支払承諾	5,403	6,079
負債の部合計	3,172,405	3,249,229
<b>純資産の部</b>		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	93,369	96,429
自己株式	△1,518	△1,465
株主資本合計	126,551	129,663
その他有価証券評価差額金	26,858	28,488
繰延ヘッジ損益	△3,770	△3,989
土地再評価差額金	8,785	8,758
退職給付に係る調整累計額	△99	△95
その他の包括利益累計額合計	31,774	33,161
新株予約権	77	69
非支配株主持分	135	135
純資産の部合計	158,537	163,030
負債及び純資産の部合計	3,330,943	3,412,260

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	20,302	20,346
資金運用収益	14,004	14,331
(うち貸出金利息)	9,834	9,519
(うち有価証券利息配当金)	4,082	4,694
役務取引等収益	3,483	4,000
その他業務収益	357	648
その他経常収益	2,457	1,366
経常費用	16,330	14,722
資金調達費用	813	552
(うち預金利息)	184	127
役務取引等費用	1,177	1,177
その他業務費用	987	929
営業経費	12,124	11,453
その他経常費用	1,226	609
経常利益	3,971	5,623
特別利益	108	18
固定資産処分益	108	18
特別損失	17	25
固定資産処分損	14	13
減損損失	2	11
税金等調整前中間純利益	4,062	5,617
法人税、住民税及び事業税	1,056	215
法人税等調整額	244	1,540
法人税等合計	1,301	1,756
中間純利益	2,761	3,860
非支配株主に帰属する中間純利益	2	1
親会社株主に帰属する中間純利益	2,759	3,859

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益	2,761	3,860
その他の包括利益	9,106	1,414
その他有価証券評価差額金	8,404	1,681
繰延ヘッジ損益	436	△219
退職給付に係る調整額	119	3
持分法適用会社に対する持分相当額	145	△51
中間包括利益	11,867	5,275
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11,865	5,273
非支配株主に係る中間包括利益	2	1

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	87,811	△891	121,619
当中間期変動額					
剰余金の配当			△638		△638
親会社株主に帰属する 中間純利益			2,759		2,759
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△43	97	53
土地再評価差額金の取崩			83		83
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,159	97	2,256
当中間期末残高	25,000	9,699	89,971	△794	123,876

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	14,413	△5,618	9,024	△1,670	16,149	100	133	138,003
当中間期変動額								
剰余金の配当								△638
親会社株主に帰属する 中間純利益								2,759
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								53
土地再評価差額金の取崩								83
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	8,550	436	△83	119	9,022	△22	1	9,001
当中間期変動額合計	8,550	436	△83	119	9,022	△22	1	11,258
当中間期末残高	22,964	△5,182	8,941	△1,551	25,172	77	135	149,261



当中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	93,369	△1,518	126,551
会計方針の変更による 累積的影響額			△192		△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	25,000	9,699	93,177	△1,518	126,358
当中間期変動額					
剰余金の配当			△625		△625
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,859		3,859
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△9	53	44
土地再評価差額金の取崩			26		26
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,251	52	3,304
当中間期末残高	25,000	9,699	96,429	△1,465	129,663

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	26,858	△3,770	8,785	△99	31,774	77	135	158,537
会計方針の変更による 累積的影響額								△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	26,858	△3,770	8,785	△99	31,774	77	135	158,345
当中間期変動額								
剰余金の配当								△625
親会社株主に帰属する 中間純利益								3,859
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								44
土地再評価差額金の取崩								26
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	1,629	△219	△26	3	1,387	△7	0	1,380
当中間期変動額合計	1,629	△219	△26	3	1,387	△7	0	4,685
当中間期末残高	28,488	△3,989	8,758	△95	33,161	69	135	163,030

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 会計方針の変更

## (収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、役務取引等収益の一部(債券の事務受託手数料、クレジットカードの年会費等)は、従来、対価の受取時に収益を認識しておりましたが、履行義務が一定期間にわたり充足されるものであるため、経過期間に基づき収益を認識する方法に変更しております。

また、当行が提供しているクレジットカードのポイントプログラムは、従来、付与したポイントの利用による費用負担に備えるため、将来利用される見込額を合理的に見積り、必要と認める額をポイント引当金として計上しておりましたが、付与したポイントのうち将来利用される見込額は、第三者のために回収する額として認識し、役務取引等収益(クレジットカード加盟店手数料)より控除する方法に変更しております。これにより、ポイント引当金は、当中間連結会計期間より計上しておりません。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当中間連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当中間連結会計期間の経常収益が24百万円減少、経常費用が31百万円減少、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ6百万円増加しております。また、当期首残高のその他負債が341百万円増加、ポイント引当金が65百万円減少、繰延税金負債が84百万円減少、利益剰余金が192百万円減少しております。

## (時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる当中間連結財務諸表に与える影響はありません。

## (6) 追加情報

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の「第5 経理の状況 1 連結財務諸表等 (1) 連結財務諸表 注記事項 (重要な会計上の見積り)」に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	335,619	457,074
買入金銭債権	12,402	10,530
商品有価証券	8	16
金銭の信託	1,964	2,080
有価証券	962,585	949,591
貸出金	1,876,629	1,877,929
外国為替	9,891	11,355
その他資産	95,388	66,076
その他の資産	95,388	66,076
有形固定資産	35,291	34,977
無形固定資産	1,958	2,160
前払年金費用	2,871	3,016
支払承諾見返	5,403	6,079
貸倒引当金	△13,279	△12,930
資産の部合計	3,326,734	3,407,956
<b>負債の部</b>		
預金	2,848,971	2,917,565
譲渡性預金	58,888	72,654
コールマネー	18,820	7,050
債券貸借取引受入担保金	61,636	61,369
借入金	133,702	138,748
外国為替	20	56
その他負債	36,660	35,277
未払法人税等	1,593	210
リース債務	411	302
資産除去債務	144	144
その他の負債	34,511	34,620
退職給付引当金	288	217
睡眠預金払戻損失引当金	665	534
ポイント引当金	65	—
繰延税金負債	5,002	7,191
再評価に係る繰延税金負債	4,205	4,193
支払承諾	5,403	6,079
負債の部合計	3,174,332	3,250,938

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	6,563	6,563
資本準備金	6,563	6,563
利益剰余金	90,820	93,945
利益準備金	17,849	17,974
その他利益剰余金	72,971	75,971
別途積立金	60,000	65,000
繰越利益剰余金	12,971	10,971
自己株式	△1,127	△1,074
株主資本合計	121,256	124,434
その他有価証券評価差額金	26,052	27,744
繰延ヘッジ損益	△3,770	△3,989
土地再評価差額金	8,785	8,758
評価・換算差額等合計	31,067	32,513
新株予約権	77	69
純資産の部合計	152,401	157,017
負債及び純資産の部合計	3,326,734	3,407,956

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	20,486	20,515
資金運用収益	14,343	14,669
(うち貸出金利息)	9,831	9,517
(うち有価証券利息配当金)	4,424	5,036
役務取引等収益	3,373	3,884
その他業務収益	357	648
その他経常収益	2,412	1,313
経常費用	16,503	14,933
資金調達費用	813	552
(うち預金利息)	184	127
役務取引等費用	1,474	1,452
その他業務費用	987	929
営業経費	12,073	11,396
その他経常費用	1,153	601
経常利益	3,983	5,581
特別利益	108	18
特別損失	17	25
税引前中間純利益	4,074	5,575
法人税、住民税及び事業税	961	134
法人税等調整額	235	1,516
法人税等合計	1,197	1,650
中間純利益	2,877	3,924

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,593	60,000	7,785	85,379
当中間期変動額							
剰余金の配当						△638	△638
中間純利益						2,877	2,877
自己株式の取得							
自己株式の処分						△43	△43
土地再評価差額金の取崩						83	83
利益準備金の積立				127		△127	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	127	—	2,150	2,278
当中間期末残高	25,000	6,563	6,563	17,721	60,000	9,936	87,657

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△500	116,442	14,045	△5,618	9,024	17,451	100	133,993
当中間期変動額								
剰余金の配当		△638						△638
中間純利益		2,877						2,877
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	97	53						53
土地再評価差額金の取崩		83						83
利益準備金の積立		—						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			8,302	436	△83	8,655	△22	8,632
当中間期変動額合計	97	2,375	8,302	436	△83	8,655	△22	11,007
当中間期末残高	△403	118,817	22,347	△5,182	8,941	26,106	77	145,001

当中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,849	60,000	12,971	90,820
会計方針の変更による 累積的影響額						△192	△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,849	60,000	12,779	90,628
当中間期変動額							
剰余金の配当						△625	△625
中間純利益						3,924	3,924
自己株式の取得							
自己株式の処分						△9	△9
土地再評価差額金の取崩						26	26
利益準備金の積立				125		△125	—
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	125	5,000	△1,807	3,317
当中間期末残高	25,000	6,563	6,563	17,974	65,000	10,971	93,945

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,127	121,256	26,052	△3,770	8,785	31,067	77	152,401
会計方針の変更による 累積的影響額		△192						△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	△1,127	121,064	26,052	△3,770	8,785	31,067	77	152,209
当中間期変動額								
剰余金の配当		△625						△625
中間純利益		3,924						3,924
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	53	44						44
土地再評価差額金の取崩		26						26
利益準備金の積立		—						—
別途積立金の積立		—						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			1,692	△219	△26	1,446	△7	1,438
当中間期変動額合計	52	3,370	1,692	△219	△26	1,446	△7	4,808
当中間期末残高	△1,074	124,434	27,744	△3,989	8,758	32,513	69	157,017